

経営のヒント80 捨てるには勇気がいるものだ！

教える教育と育てる教育の違い？

竹内お上人の著書に「教える教育」と「育てる教育」の違いが書いていました。

「教える教育」とは、加算。つまりはプラス。情報や知識をプラスしていくことです。

「育てる教育」とは、棄却。つまりはマイナス。

今までの自分が身に付いた考え方や価値観を捨てること。

これでは、少し解りにくいですね。

先日あった自分の体験談をお話します。

パソコンのウイルスソフト(ウイルスバスター 2006)を更新する時の話です。

ウイルスバスター 2007に更新する必要があるため、インターネットで更新手続きしていました。

順調に進んでいましたが、新しくバージョンアップしたウイルスソフトを更新するには、過去のソフト(2006)を削除する必要があります。すべて削除したところ、問題が起こったのです。

新しいソフトの暗証番号が…。

わからない。

困ったぞ。

このままでは、今までのウイルスソフトを削除しているから…。

ウイルスに感染したら、やばい！

どうしよう！

不安です！

このままでは、ダメだ！(心の声)

又、古いウイルスソフト(2006)を導入して、ほっと安心しました。

それから、慌てて、ヤマダ電機に行き、新製品(2007)を購入。

未だに、新製品(2007)は、買ったことに安心して、そのまま。

今は、不自由してないから…。

「そのうちに、入れればいいや！」と心の声が…。

捨てるには、覚悟。勇気が必要なんですね。

何故か？不安なんですね！

今まで、何も問題もなかったのですから。

人間は本質的に保守的です。

その時に、傍に岡戸さんみたいにパソコンに詳しい人がいれば、違ったのですが。

<経営のヒント>

整理とは、必要ないものを捨てること

整頓とは、置くべき所に置き直すこと

整理する(捨てる)時点で、整頓する(どうやって活用するか)心の準備が必要なのですね。

捨てるには、不安を打ち消す覚悟が必要。

そして、もし困った時に助けてくれる人がそばにいて欲しいですね。

今までの考え方を捨てるには、本人が主体的にならなければ、出来ないものです。